

平成 27 年 6 月 24 日

蓄電ハイブリッドシステム” EIBS (アイビス)” 受注開始のお知らせ

田淵電機株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：貝方士利浩）は、本年 7 月 1 日より、太陽光発電に蓄電機能を組み合わせた『蓄電ハイブリッドシステム EIBS (アイビス)』の国内向け製品を受注開始しますので、お知らせいたします。

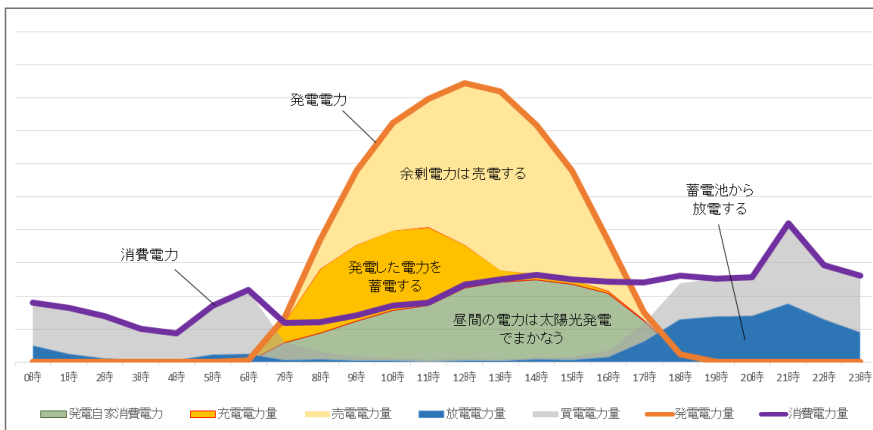
本製品は、蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナと専用蓄電池ユニットをセットにした住宅用システムです。万一の停電時には蓄電池から電力供給を行い、テレビや冷蔵庫など接続した機器を一定時間使用できるため非常時にも安心です。また平常時も、割安な深夜料金を契約している場合はピークシフト運転により電気代を抑えることが可能です。

通常は太陽光発電と蓄電装置とのそれぞれに必要なパワーコンディショナを、当社のマルチストリング技術により 1 台のパワーコンディショナに集約しました。太陽光発電と蓄電池とは直流のまま繋がっており、交流に変換することなく蓄電池に充電できるため変換ロスが少なく、電気を有効に活用することができます。

なお本製品は、北米の安全規格（UL・CSA）を本年 4 月に取得しており、5 月より北米市場向け受注を開始いたしました。米国にて太陽光発電導入率の高い地域では日没時に商用電力需要が急激に高まるため、蓄電池併用による緩和が求められています。ネットゼロエネルギーハウスのニーズも一層高まっており、これら市場に本製品を投入します。当社では米国の住宅において、日常生活における売電/買電および蓄電/放電のデータを集約し、将来的なネットゼロエネルギーハウスの実現に向けた有用性も検証しております（※下記グラフデータ参照）。

【当社の実証実験データ】

昼間の充電電力(黄部分)が放電電力(青部分)として夜間の消費電力を補填し電力の平準化を行うことにより、電気の有効活用にご貢献できます。



【参考】蓄電ハイブリッドシステム EIBS (アイビス)

<主な特徴>

- ・大容量 9.89kWh の蓄電池搭載で、停電時も長時間にわたり家電製品を使用できます。
※ 満充電の状態から照明器具、冷蔵庫、テレビ、通信機器を使用した場合は 3 日程度 (当社試算。機器や気象条件により使用可能時間は変化します。)
- ・当社独自の逆潮流制御機能により、蓄電池電力の系統逆潮流は行いません。
- ・家庭負荷が放電量を下回る時は蓄電池充放電を止めるため、固定価格買取制度のダブル発電が適用されず余剰売電単価が下がりにません。
- ・停電発生時には自動的に自立運転を開始し、重要負荷への電力供給を行います。
- ・ご家庭のインターネット回線をリモコンに繋ぐことで、当社の遠隔監視見守りサービス「EneTelus-cloud (エネテラスクラウド)」を使用することができます (別途お申込みが必要です)。
- ・太陽光の電力を充電しながら同時に家庭内負荷に電力供給を、また太陽光と蓄電池の電力を併せて家庭内負荷に供給するなど、より電気を有効に使うことができます。
- ・出力制御にも対応しています。
- ・JET 複数直流入力システム(多数台)認証基準に適合しています。(申請中)

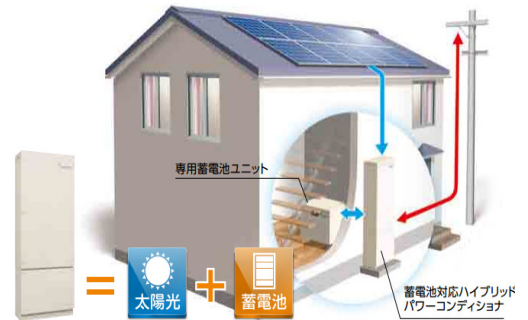
システム概要

1) 蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナ

太陽光発電用ストリング 3 基と蓄電池充放電用ストリング 1 基を搭載した系統連系型・屋外設置のハイブリッド型のパワーコンディショナ。住宅設置に最適な 5.5kW 出力品です。

2) 専用蓄電池ユニット

国内メーカー製リチウムイオン蓄電池を採用し 9.89kWh と大容量ながらコンパクトな屋内型ユニットです。



蓄電ハイブリッドシステム構成図

